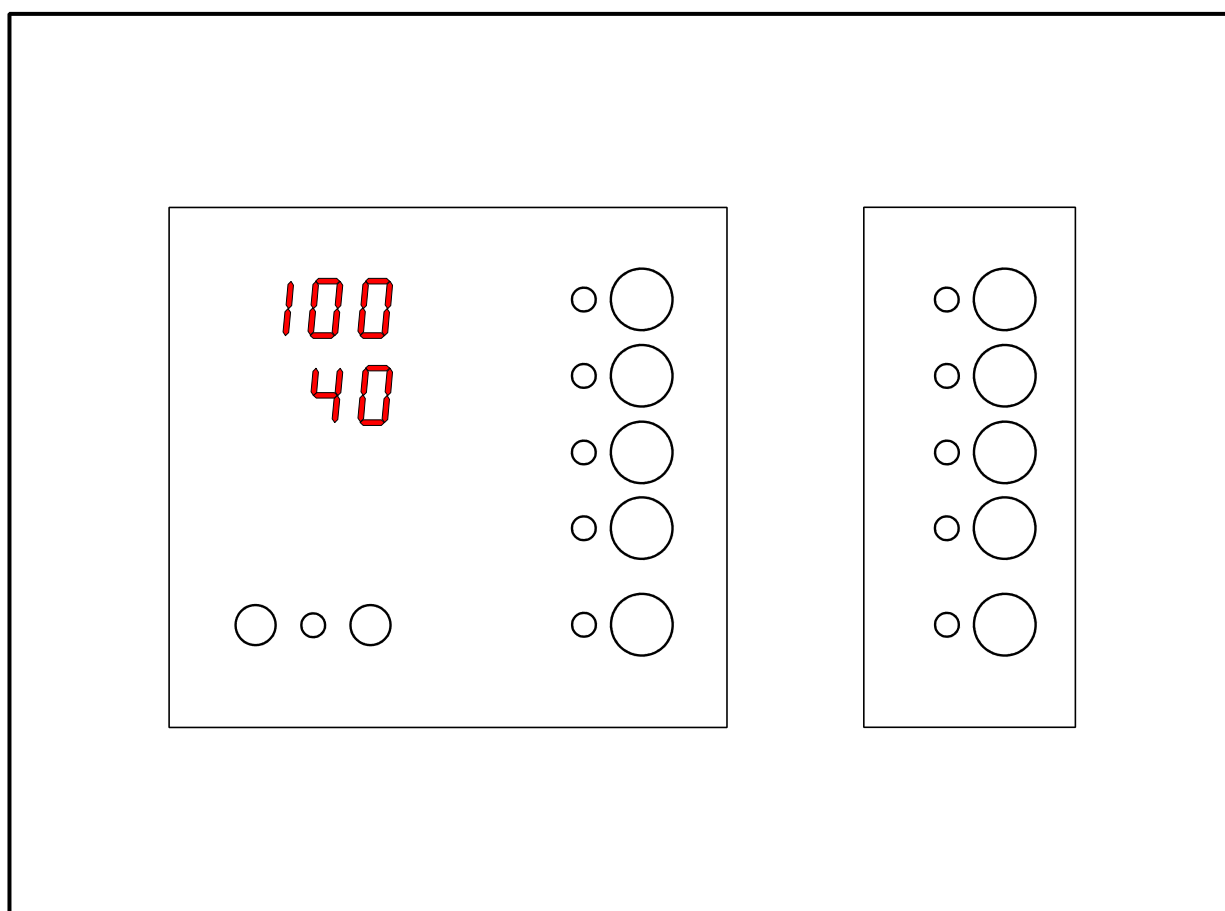


40ch8シーンコントローラ

24時間シーンタイマー機能付

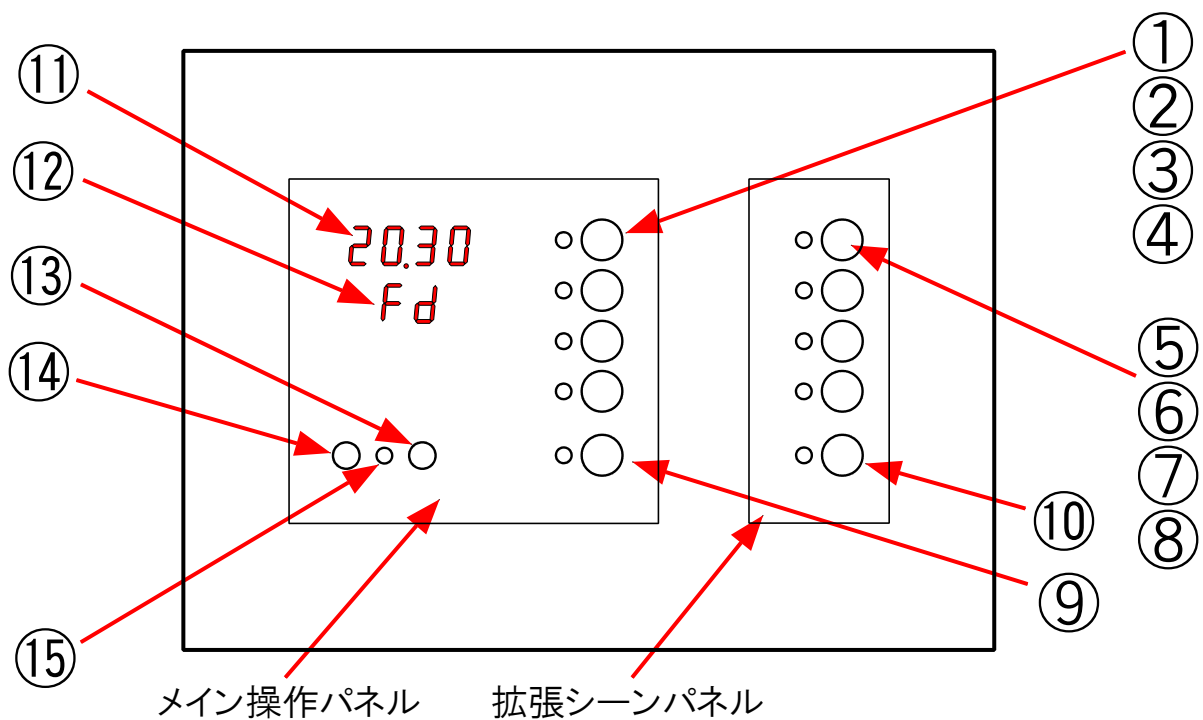
取扱説明書

2020. 8. 3



各部の名称／機能概略

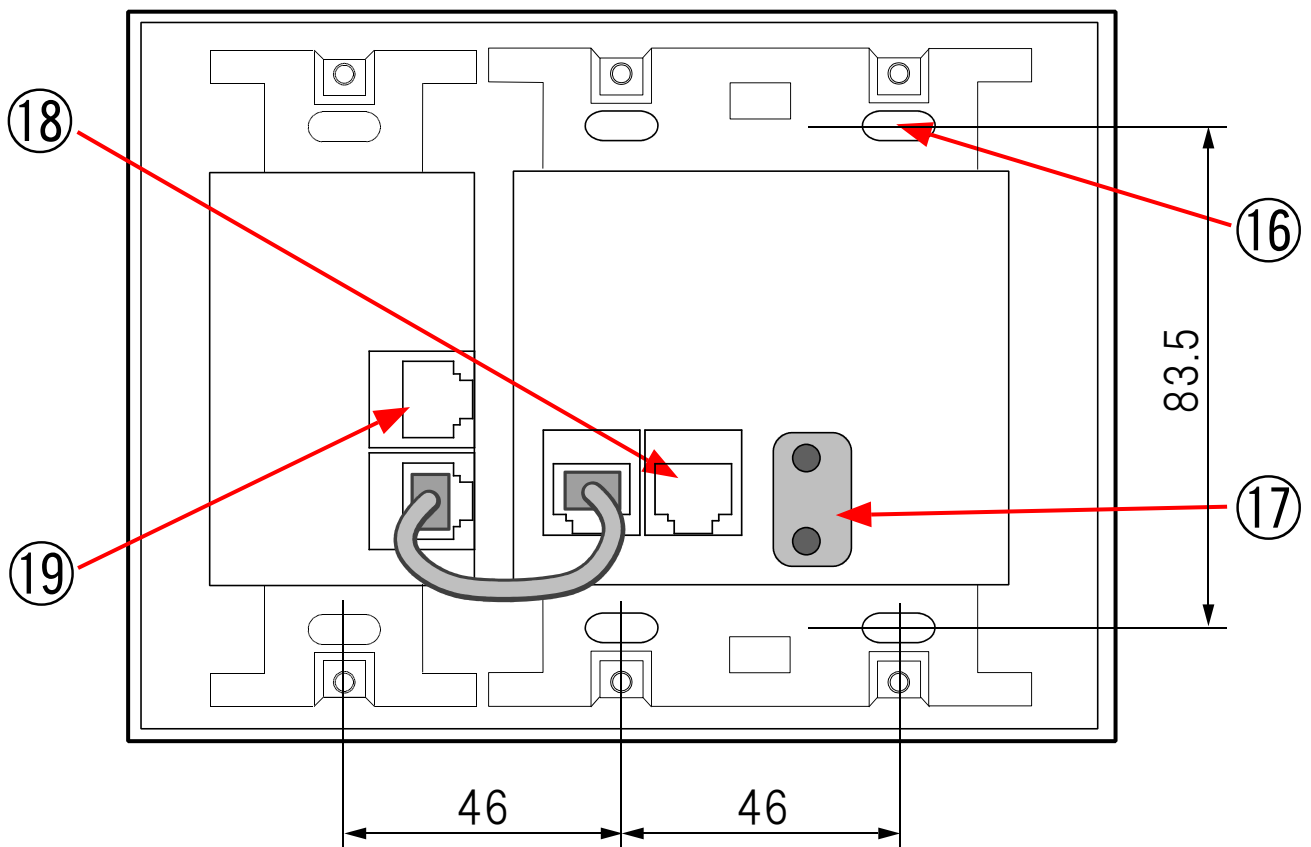
操作パネル



番号	名称／主な機能
①	シーン1 再生ボタン・モニターランプ／調光値・フェードタイム・時 UPボタン
②	シーン2 再生ボタン・モニターランプ／調光値・フェードタイム・時 DOWNボタン
③	シーン3 再生ボタン・モニターランプ／チャンネル番号・分 UPボタン
④	シーン4 再生ボタン・モニターランプ／チャンネル番号・分 DOWNボタン
⑤	シーン5 再生ボタン・モニターランプ
⑥	シーン6 再生ボタン・モニターランプ
⑦	シーン7 再生ボタン・モニターランプ
⑧	シーン8 再生ボタン・モニターランプ
⑨	OFFシーンボタン・モニターランプ / キャンセルボタン
⑩	OFFシーンボタン・モニターランプ
⑪	7セグメント上段 調光値・フェードタイム・時刻表示
⑫	7セグメント下段 Fd・チャンネル番号・秒表示
⑬	setボタン 決定・保存
⑭	timerボタン 時刻表示／非表示 切替、タイマー動作ON/OFF
⑮	timer動作ON/OFFモニターランプ

各部の名称

背面



番号	名称
①⑥	3個用スイッチボックス／取付金具対応 取付穴
①⑦	主電源入力端子 AC100V
①⑧	DMX出力モジュージャック RJ45(8極8芯)
①⑨	シーン再生パネル(専用品機) 接続用モジュージャック RJ45(8極8芯)

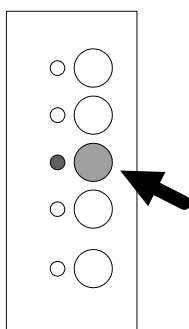
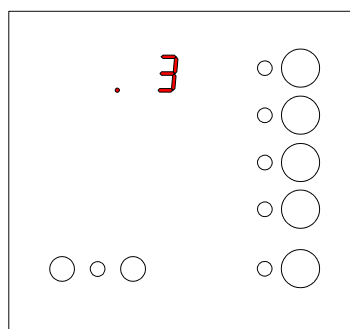
シーン再生パネル(専用品機)は、標準で2枚まで増設できます。
(シーン数が増えるものではなく、2か所操作に対応します。)

さらにシーン再生パネルを増設するには、別途の専用電源が必要です。

接続するLANケーブルは DMX、シーン再生パネル共
8芯のストレートケーブルに限ります。

クロスケーブルは使用禁止です。

ONする

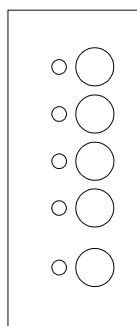
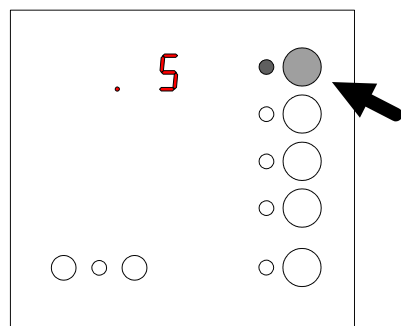


任意のシーンボタンを押します。

押したシーンのモニターランプが点灯して
設定された時間でフェードインします。

デジタル表示はカウントダウンします。

シーンを選択する



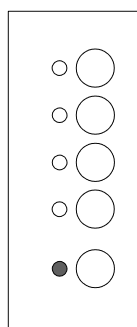
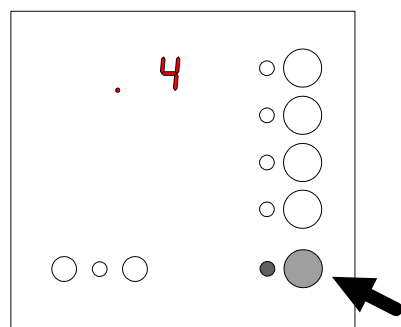
任意のシーンボタンを押します。

押したシーンのモニターランプが点灯して
設定された時間でフェードインします。

デジタル表示はカウントダウンします。

デジタル表示のカウントダウン途中でもう1度同じシーンボタンを押すと
フェードをキャンセルしてカットイン再生します。

OFFする



off ボタンを長押しします。
off のモニターランプが点灯して
設定された時間でフェードアウトします。

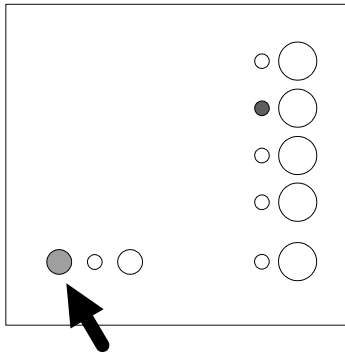
off ボタンは2つありますが、どちらを押して
も同じです。

デジタル表示はカウントダウンします。

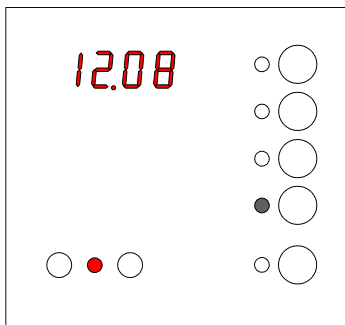
初期設定で OFFは全消灯になっていますが、
このOFFも常夜灯等の用途向けに 制限なく調光値を設定できます。

その場合はOFFにしても全消灯しないことがあります。

タイマー動作のON



通常時(シーン再生時)に
timerボタンを長押しします。



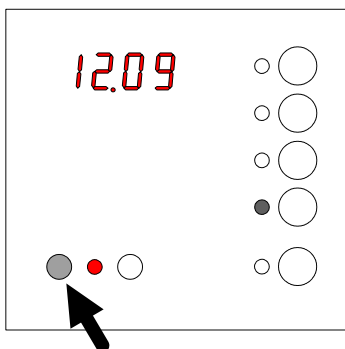
timerランプが点灯して
タイマー動作ONになります。

この時すぐに、
タイマー設定した時刻に応じた
シーンを再生します。

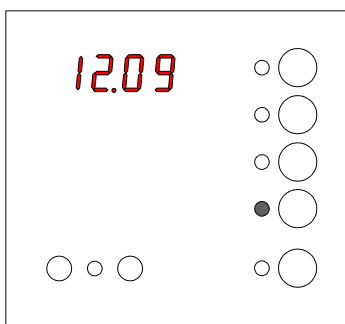
キーロック状態になるので、
シーンボタンや setボタンを押しても動作しません。

キーロックの解除は次ページ

タイマー動作のOFF



タイマー動作ONの状態
で
timerボタンを長押しします。

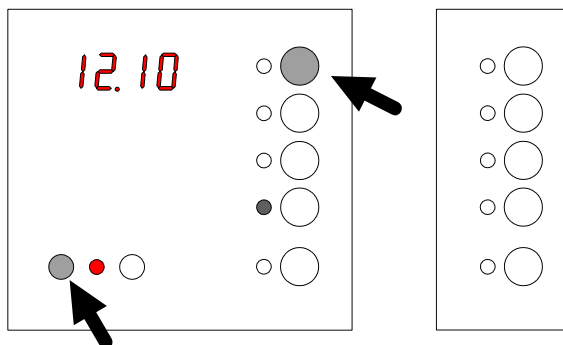


timerランプが消灯して
タイマー動作OFFになります。
(通常のシーン再生です。)

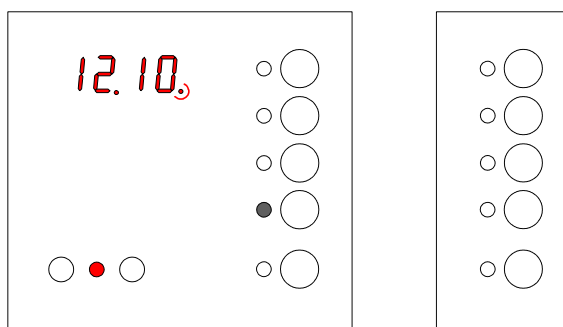
シーンは変化しません。
キーロックは解除されます。

timerボタンを長押しする度にタイマー動作がON/OFFします。

キーロックの解除



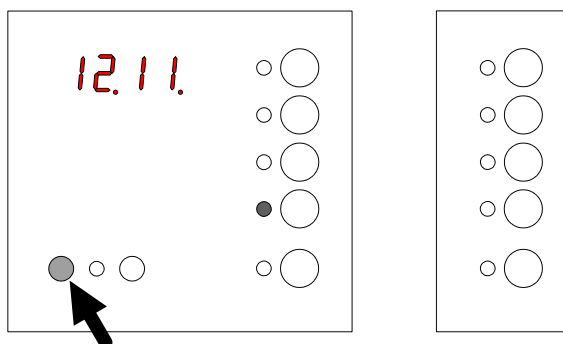
タイマー動作ONの状態から timerボタンとシーン1ボタンを一緒に長押しします。



デジタル表示の末尾のドットが点灯します。

キーロックが解除され、
タイマー動作ONでも
シーンボタンでシーンを変更
できるようになります。

もう一度 timerボタンとシーン1ボタンを同時に長押しすると
デジタル表示の末尾のドットが消灯し、元のキーロック状態に戻ります。
timerランプも消灯してしまった場合は timerボタンを長押しし直してください。



キーロックを解除したままで
タイマー動作をOFF、
または電源をOFFしても
キーロックは解除したままになります。

キーロックを解除していても
通常操作には影響ありません。

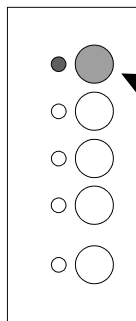
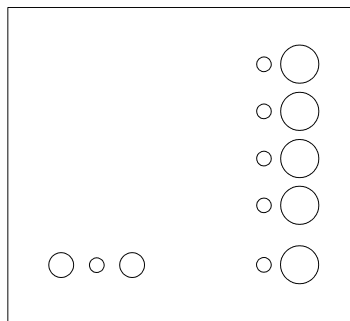
タイマー動作のご注意

タイマー設定が一つもセットされていない場合は
タイマー動作ONになりません。

また、キーロックの状態で
タイマー設定が一つだけの場合はそのシーンを再生し続けます。

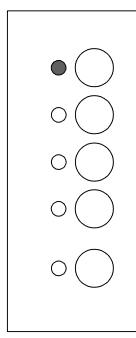
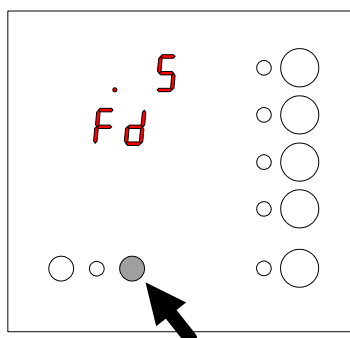
シーン設定する 1 チャンネルの選択

タイマー動作ONのままではシーン設定はできません。
先にタイマー動作をOFFにしてから設定してください。



設定するシーンを再生しておきます。

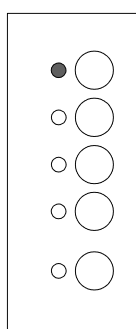
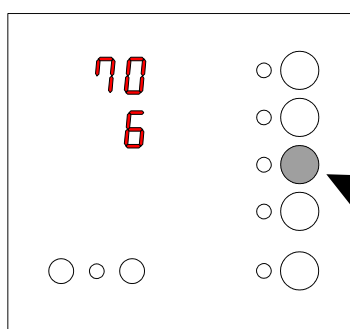
シーン設定は途中でシーンを変更することはできません。



setボタンを長押しします。

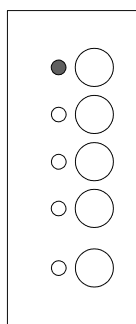
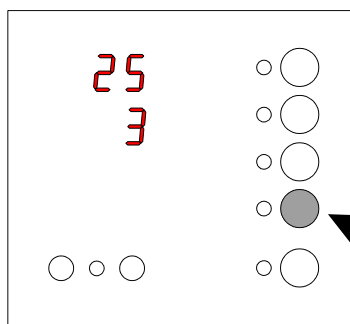
初めはFd(フェードタイム)表示になります。

デジタル表示の上段がフェードタイム(分. 秒)
左図の例は5秒です。
下段が Fd です。



シーン3ボタンを押すと 下段の Fd 表示が
チャンネル番号に変わり、増加していきます。
押し続けると早く増加するようになります。

チャンネル番号の表示と同時に、
現在設定されている調光値を表示します。
左図の例は、チャンネル番号6

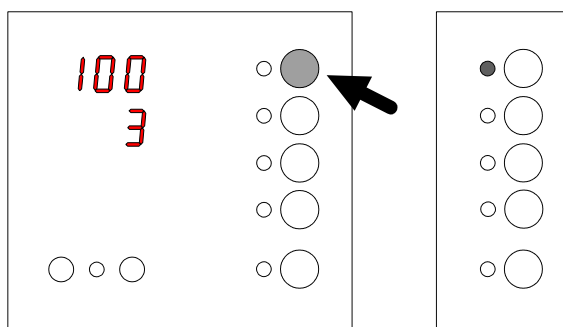


シーン4ボタンを押すとチャンネル番号が
減少していきます。
押し続けると早く減少するようになります。

チャンネル番号の表示と同時に、
現在設定されている調光値を表示します。
左図の例は、チャンネル番号3
設定調光値は25%です。

シーン設定する 2

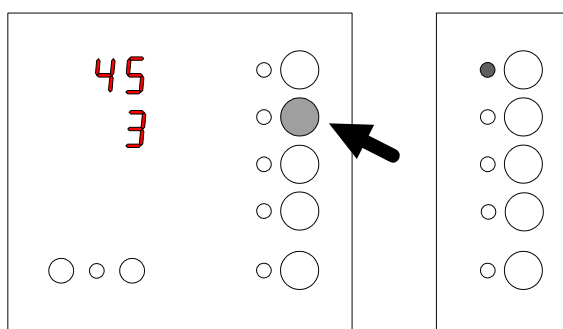
調光値の設定



設定するチャンネルが決まったら
調光値を設定します。

シーン1ボタンを押すと調光値がUPします。

表示と同様にDMX出力も変化します。

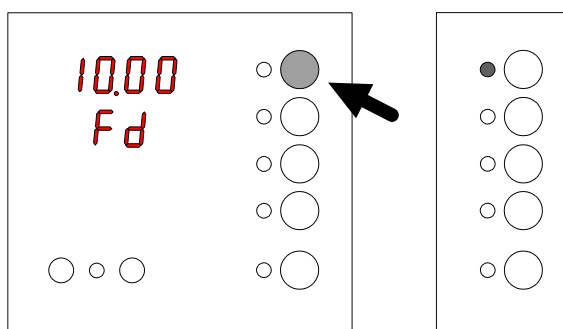


シーン2ボタンを押すと調光値がDOWN
します。

表示と同様にDMX出力も変化します。

シーン設定する 3

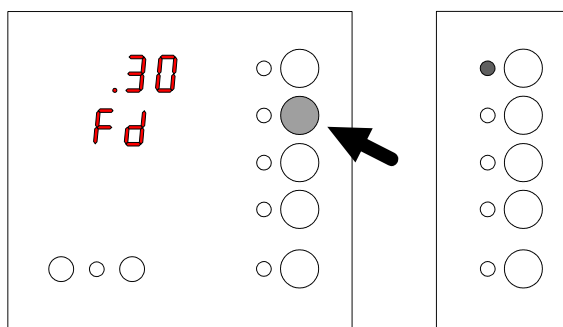
フェードタイムの設定



フェードタイムの場合も同様に
シーン1ボタンを押すとUP(増加)します。

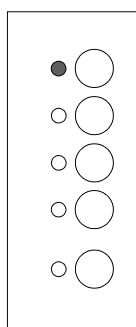
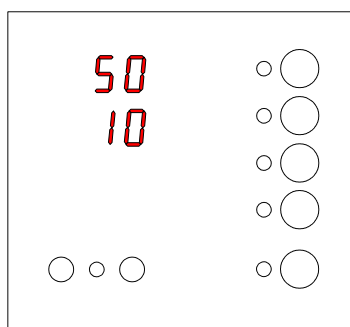
59秒を越えると分秒表示になります。

左図の例は、10分00秒です。

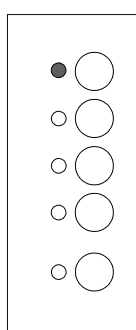
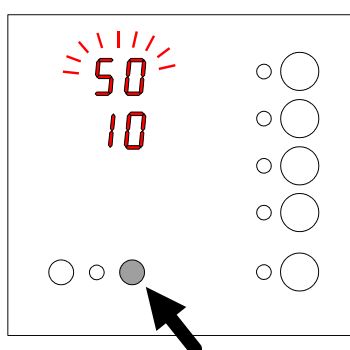


シーン2ボタンを押すとフェードタイムが
DOWN(減少)します。

左図の例は30秒です。

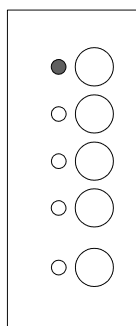
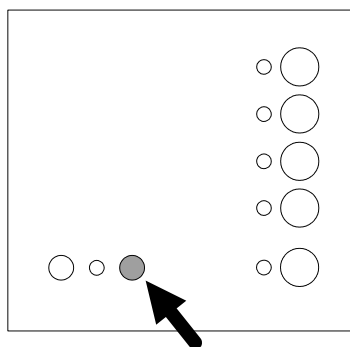


各チャンネルの調光値や
フェードタイムをセットしたら
設定を保存します。



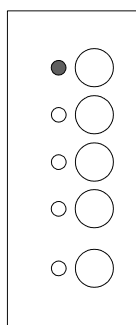
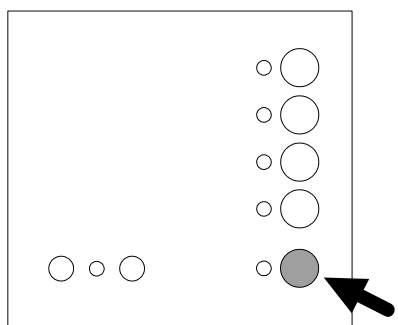
setボタンを長押しすると上段の表示が
点滅します。

点滅中にoffボタンを短く押すと、
点滅が止まり設定値の変更を
継続できます。



上段表示が点滅中に
setボタンをもう一度長押しすると
設定したシーンが保存されて
シーン再生に戻ります。

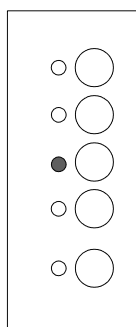
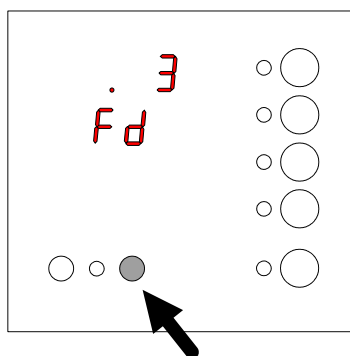
保存のキャンセル又は終了



シーンの保存をキャンセルしたり 終了
する場合は offボタンを長押しします。
設定保存はキャンセルされ、
元のシーンに戻って再生します。

拡張シーンパネル(シーン5～8側)の
offボタンでは動作しません。
必ずメイン操作パネルのoffボタンを
押してください。

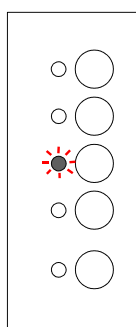
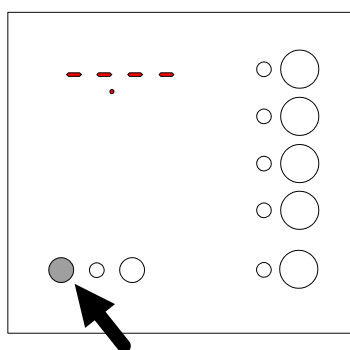
タイマー設定する 1 シーンを選択



シーン設定と同様にsetボタンを長押しします。

初めはFd(フェードタイム)表示になります。

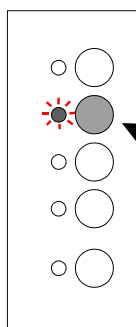
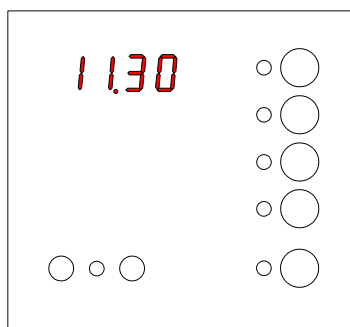
ここはシーン設定の最初の状態です。



次にtimerボタンを押します。

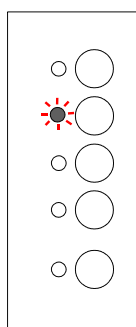
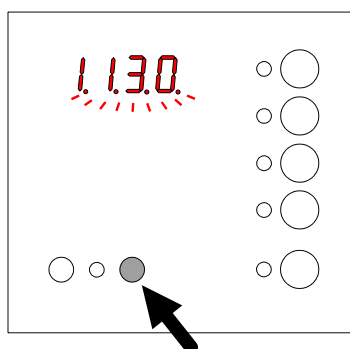
タイマー設定されていないシーンは図のように ---.--- と表示されます。

シーンは選択することができ、選択したシーンのモニターランプが点滅します。



別のシーンボタンを押すと、そのシーンの現在の設定時刻が表示されます。

タイマー設定されていない場合の表示は ---.--- です。

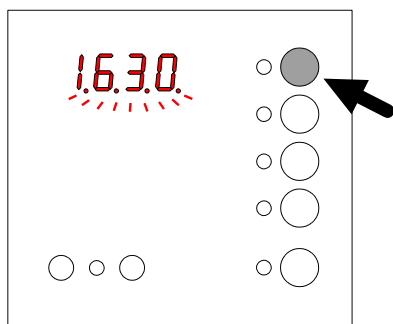


ここで setボタンを押すと

デジタル表示のドットが4つ点滅します。

ここから時刻の設定を始めます。

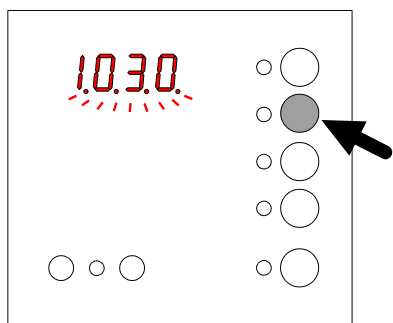
ドットが点滅中は
時・分の設定になります。



シーン1～4のボタンで
時・分をセットします。

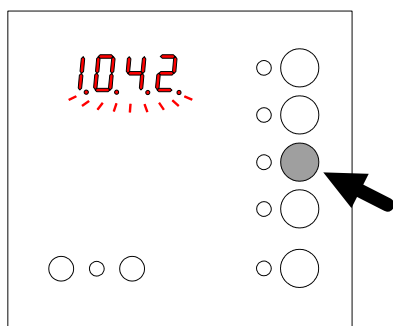
シーン1ボタンで「時」がUPします。

押し続けると 23で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
00からまたUPします。



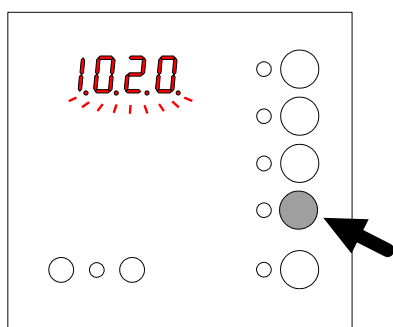
シーン2ボタンで「時」がDOWNします。

押し続けると00で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
23からまたDOWNします。



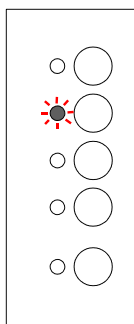
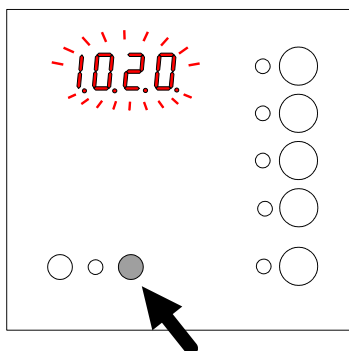
シーン3ボタンで「分」がUPします。

押し続けると59で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
00からまたUPします。



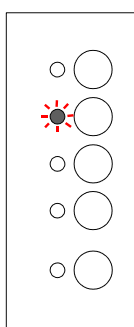
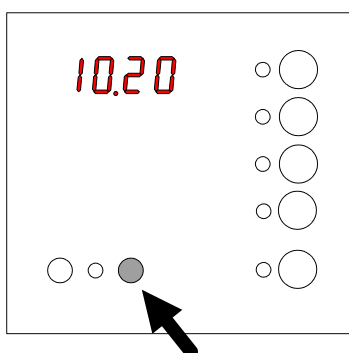
シーン4ボタンで「分」がDOWNします。

押し続けると00で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
59からまたDOWNします。



setボタンを長押しします。

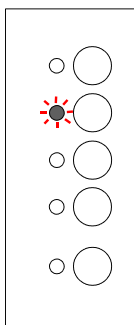
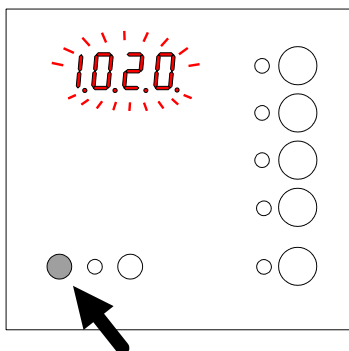
設定時刻が点滅します。



もう一度 setボタンを長押しすると
設定が保存されます。

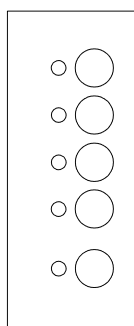
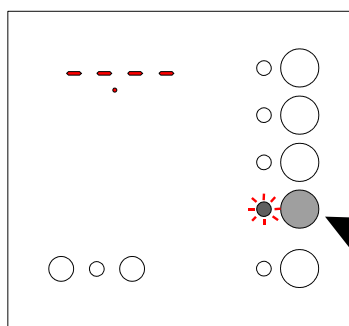
時刻とドットの点滅が止まります。

設定するシーンの変更

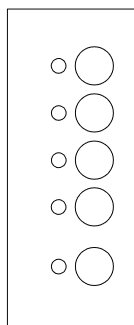
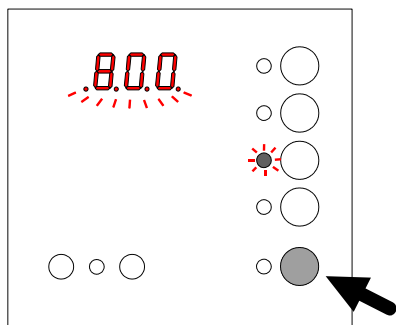


設定するシーンを変更するには
今 設定中のシーンの設定を保存するか
又はキャンセルします。

キャンセルするには timerボタンを押します。
時刻やドットの点滅が止まります。

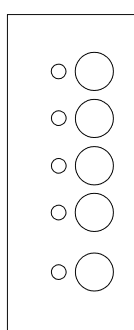
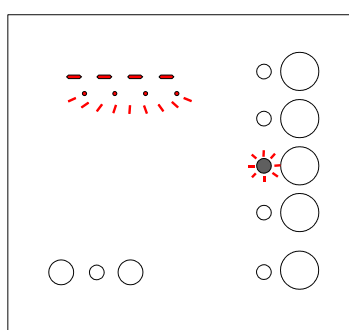


続けて別のシーンを選んで
タイマー設定することができます。



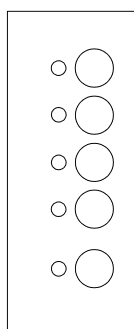
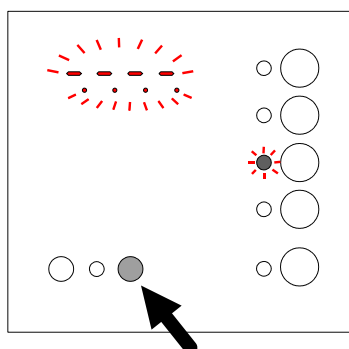
ドットが4つ点滅している状態で
offボタンを長押しします。

拡張シーンパネル(シーン5～8側)の
offボタンでは動作しません。
必ずメイン操作パネルのoffボタンを
押してください。



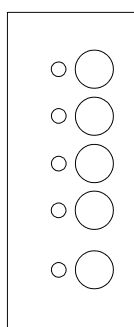
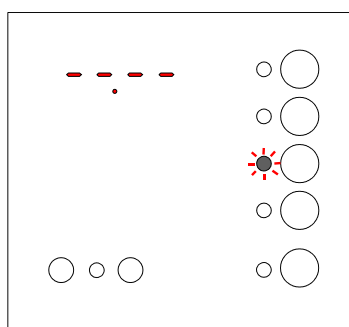
表示が --.-- に変わり
設定無しになります。

この「設定無し」の状態を
保存します。



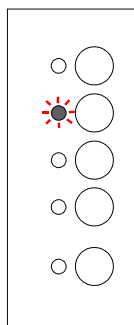
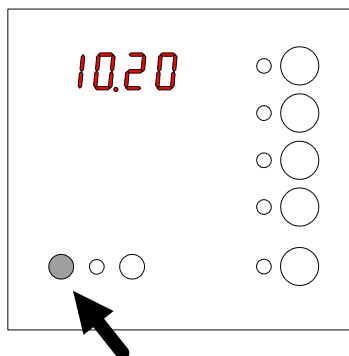
シーンのタイマー設定と同様に
setボタンを長押しすると
--.-- 表示が点滅します。

もう1度setボタンを長押しして
「設定無し」として保存します。

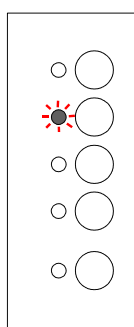
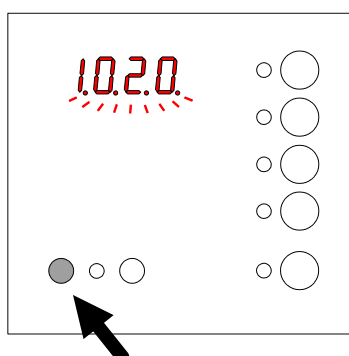


--.-- 表示になります。

タイマー設定の終了



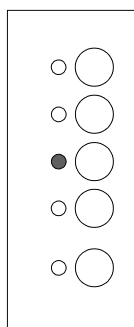
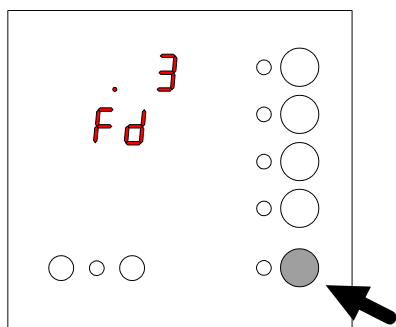
timerボタンを押します。



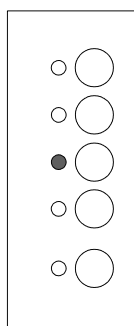
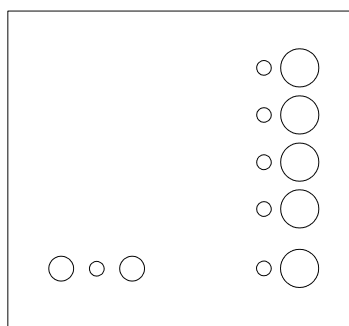
時刻やドットが点滅中であれば
その設定がキャンセルされます。

その場合はもう1度 timerボタンを
押してください。

シーン設定の最初の状態に戻ります。

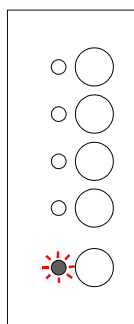
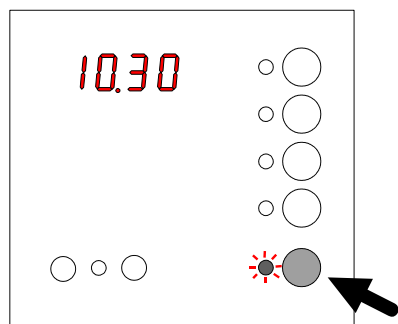


offボタンを長押しして
シーン設定から抜け出ます。



最初のシーン再生に戻ります。

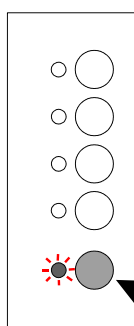
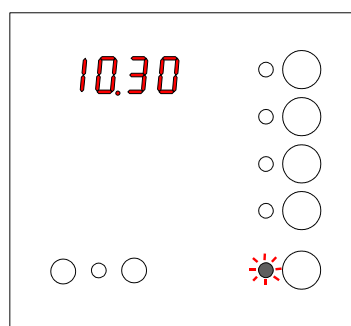
OFFシーンのタイマー設定のご注意



OFFシーンのタイマー設定を行う際は
2つあるどちらの off ボタンでも
OFFシーンを選択できます。

但し拡張シーンパネルの off ボタンは
常に長押しが必要になります。

短押しで選択できる。

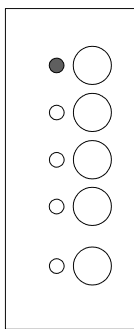
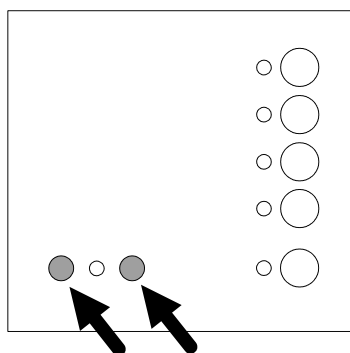


長押しが必要。

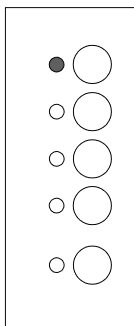
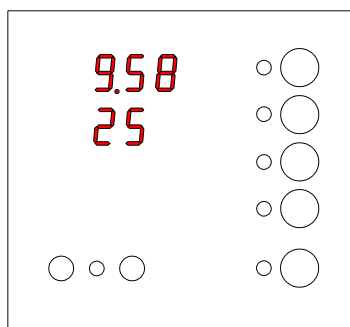
どちらの off ボタンで選択しても 機能の違いはありません。

時刻合わせ 1

タイマー動作ONのままでは時刻合わせはできません。
先にタイマー動作をOFFにしてください。

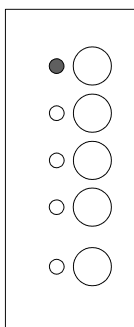
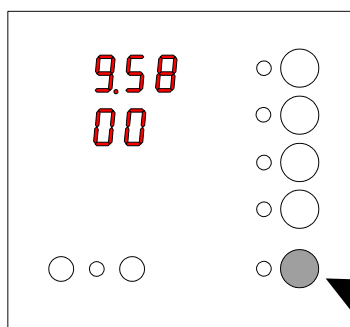


シーン再生(通常)から
timerボタンと setボタンを
同時に長押しします。

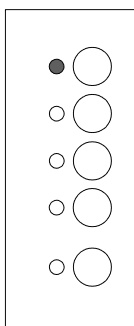
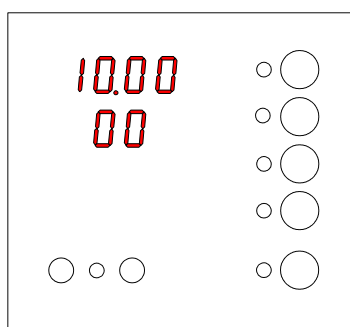


上段に時分、下段に秒を表示します。

この状態で秒は更新していますが
59秒を過ぎて00秒になっても
時分の表示は更新されません。



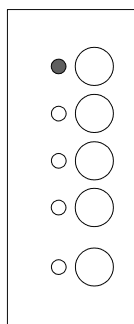
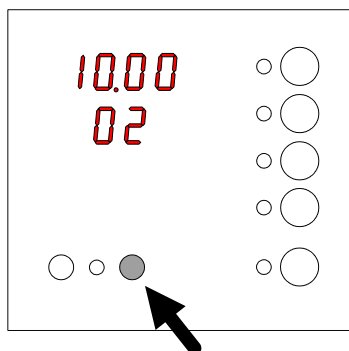
offボタンを押すと
秒を00にリセットします。
秒の更新もしなくなります。



時報などに合わせるために
時分をセットします。

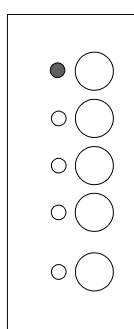
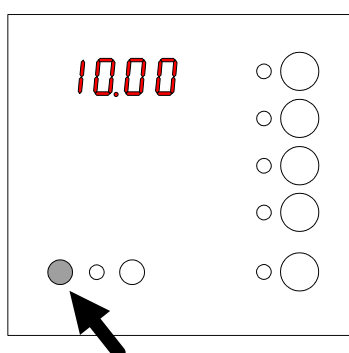
操作はタイマー設定と同じです。

時刻合わせ 2



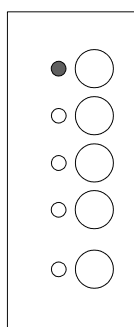
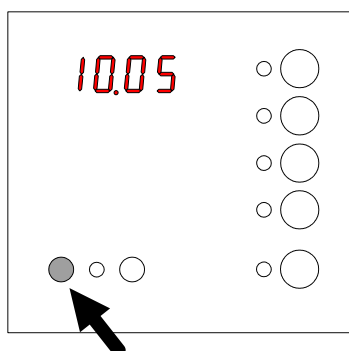
時報などに合わせて
setボタンを押します。

秒が更新し始めます。

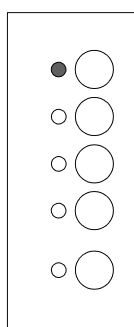
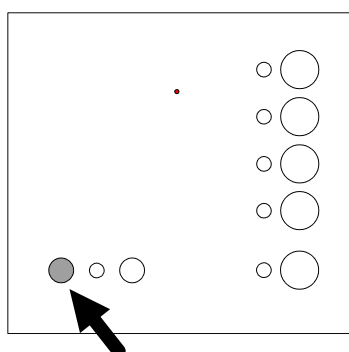


timerボタンを長押しして
通常に戻ります。

時刻表示の切り替え



通常時に
timerボタンを短押しする毎に
現在時刻の表示・非表示が切替ります。



左図の例は

時刻表示 なし
キーロック解除。

定格・仕様

入力電源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	約4W
外形寸法 重量	W:165 H:120 D:45(突起含まず) 約300g
出力信号	DMX512 アドレス1～40固定、41～512:0出力固定
フェードタイム	0秒～99分59秒 1秒単位 シーン毎に設定
シーン数	8+OFF (OFFシーンも全チャンネル明暗設定可能)
制御チャンネル数	40チャンネル
時計精度	月差±15秒以内 (周囲温度+25℃の場合)
計時停電補償	約1ヶ月間 (満充電時) (72時間連続通電が必要)
時刻設定数	最大9 (1シーン1時刻) (OFFも含む)
同時刻設定動作	8 > 7 > 6 > 5 > 4 > 3 > 2 > 1 > OFF の順に優先する
データ保持期間	約10年間 (EEPROM相当に記憶)